

「令和2年10月7日14時33分頃の震度6弱情報について」

令和2年10月8日  
地震津波火山ネットワークセンター

令和2年10月7日14時33分頃、相模湾海底地震観測施設の点検作業で、請負者が誤って給電装置を停電させ、強震モニタに強い揺れを示す信号が流れたことが判明しました。

防災科研の強震モニタは、震度情報を数値では出しておりません。今回は、第三者が作成したアプリが、当該信号を元に現実に無い震度情報を配信したものです。

防災科研の強震モニタで利用している約1100点の計測装置では、様々な要因で、実際の地震と異なる信号を出すこともあるため、震度情報を数値で出すことは控えております。実際の地震発生状況は、他の観測値と合わせて総合的に判断されるべきものと認識しています。

上記のような強震モニタの利用上の注意点等については、今後明確にしていきたいと思っております。